

m003001

[安房区]如竹踊り・如竹祭

概要 適用



m003003001) 2016 年度如竹踊り保存会



m003003002
公民館での練習



m003003003
如竹踊り保存会の備品



m003003004
如竹廟には幟が上がる



m003003005
準備万端中高生



m003003006
読経に向け集合



m003003007
読経開始

【概要】

- ・如竹祭りは旧暦の5月25日、屋久島聖人と呼ばれる泊如竹翁の命日に、如竹廟に奉納される。
- ・一九歳から四一歳までの男子{現在はこの限りではない}が袴をつけ刀を差し、扇子を持って踊る。
- ・戦後一時途絶えていたが、昭和 41 年に保存会が結成され継承されている。現在保存会会員は成人 15 人・青少年 5 名。{ただ中学・高校生は卒業後島を出る事も多く、新しい会員が求められている。}
- ・鉦二人・太鼓二人で、ハヤシを入れる者は袴・刀は身に着けない。
- ・以前はお盆にも奉納していた。

2016{平成28年}6月29日の記録

以前から複数回の練習を経て当日を迎える。

17:45 如竹廟周辺で徐々に参加者が集まり始める

17:55 18時からの予定より少し早めに開始、如竹廟での読経開始。

焼香には現荒木耕治町長も列席。

18:15 区長の挨拶を挟み、如竹踊り開始

18:30 踊り終了、切り分けてあった豆腐の細切れを配布し皆で食べる。泊如竹の説いた「節制」に由来するとの事。お神酒{三岳焼酎}も振舞われる。

18:50 公民館にて飲み会、終了。

【参考文献】

屋久町郷土誌3巻・4巻



m003003008
皆裸足で臨む



m003003009
荒木現町長の焼香



m003003010
区長挨拶



m003003011
豆腐を切り分ける



m003003012
如竹踊り風景



m003003013
如竹踊り風景



m003003014
如竹踊り風景



m003003015
如竹踊り風景



m003003016
如竹踊り風景



m003003017
手の甲に豆腐を一切れ



m003003018
豆腐を食べる



m003003019
お神酒(焼酎)を振舞う

【写真】

- m003001001 2016 年度如竹踊り保存会 記念写真(メイン)
- m003001002 先立っての公民館での練習
- m003001003 如竹踊り保存会の備品。中には太鼓等が収められている。
- m003001004 如竹廟には幟が上がる。
- m003001005 準備が整った中高生たち
- m003001006 読経に向け集合
- m003001007 読経開始
- m003001008 皆裸足で臨む
- m003001009 荒木現町長の焼香。
- m002003010 区長あいさつより如竹踊りのはじまり
- m002003011 豆腐を切り分ける
- m002003012 如竹踊り風景
- m002003013 如竹踊り風景
- m002003014 如竹踊り風景
- m002003015 如竹踊り風景
- m002003016 如竹踊り風景
- m002003017 泊伝三郎氏。手の甲に豆腐を一切れ載せ
- m002003018 手の甲から豆腐を食べる。
- m002003019 お神酒(焼酎)を来場者に振舞う。
- m002003020 如竹廟と奉納品
- m002003021 直会の様子
- m002003022 如竹踊り 歌の歌詞
- m002003023 区長あいさつのカンペ



m003003020

如竹廟と奉納品



m003003021

直会の様子



m003003022

如竹踊り 歌の歌詞



m003003023

区長あいさつのカンペ